

1 ねらい

- 山口県が進める「こどもや子育てにやさしい休み化改革」の一環として、県内の公立学校に通う子どもたちが、休業日以外でも家族とともに、校外で体験や探究の活動を行える「家族でやま学の日」を導入し、家族で過ごせる仕組みを構築すること。
- 「やまぐちで学ぶ」、「やまぐちを学ぶ」ことで、山口への愛着を深めること。

2 概要

- 校外での自主学習活動として位置付け、「欠席」扱いとはせず「出席停止・忌引等」の扱いとなります。保護者等の休暇に合わせて取得することができます。
- 活用の10日前を目途に、お子様を通じて学級担任にご相談ください。承認できるようであれば申請用紙をお渡しします。
- 導入時期は、令和6年6月3日からを予定しています。
- 活用できる日数は、年間3日までです。(1日単位でも、連続でも構いません)
- 学校ごとに学校行事や定期考査など実情に応じ、活用できない日を定めています。
- 「家族でやま学の日」を活用したことで受けられなかった授業の学習内容は、家庭学習で補うこととなります。

3 その他の留意点

- 「家族でやま学の日」に関する事後の報告等は求めませんが、各御家庭で今後の学びにつながる「振り返り」を実施してください。

4 「家族でやま学の日」の活動のポイント

- 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- 「何のために、何を学ぶか」を事前に子どもと一緒に話し合ってみてください。
- 遠くに行かなくても、身近な地域にも「学びの種」はあふれています。

5 活用例

◇地域の史跡めぐり◇  地域ガイドと一緒に史跡をめぐり、地元の歴史について学び、新聞やスライドにまとめてみよう	◇身近な植物調査◇  家の周りの植物について図鑑やインターネットを使って調べ、分布や季節による違いを整理してみよう	◇いろいろな表現で◇  家族で使う食器など、自由な発想で形作り、実際に使った感想を交流しよう
◇家族で農業体験◇  収穫した野菜などを使ったオリジナル献立を考え、調理を計画して、家族にふるまってみよう	◇自然を感じる◇  山や川、海などの自然に触れ、そこでしかできない体験をしてみたり、写真などの記録におさめたりしてみよう	◇新たなスポーツへの挑戦◇  普段学校では経験できないユニークなスポーツに、家族みんなで挑戦したり、独自のルールを考案したりしてみよう